

第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画の 進捗状況

市の取り組み

【令和2年度の実施状況】

【令和3年度の実施予定】

目 次

基本目標 1 いきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

- (1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます
 - ① 児童・生徒への福祉教育の充実 1
 - ② 人権教育・啓発の推進 2
 - ③ 市民大学や高齢者大学等を利用した学習機会の充実 5
 - ④ 福祉に関する生涯学習出前講座の充実 6
 - ⑤ 男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実 7
- (2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします
 - ① ボランティア、NPO、市民活動団体への支援 9
 - ② 介護予防ボランティアの育成支援 10
 - ③ ボランティア団体等との連携、協働の推進 11
 - ④ 地域福祉活動を支える人材の発掘・育成 12

基本目標 2 お互い様の気持ちで支え合う地域づくり

- (1) ふれあいと交流を大切にする場づくりを推進します
 - ① コミュニティ活動の活性化支援 13
 - ② 地域の集会施設や交流の場づくりの支援 14
 - ④ 地域福祉活動事例等の情報発信 15
- (2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します
 - ① 自主防災組織の育成支援 16
 - ② 要援護者見守り支援の充実 17
 - ③ 福祉避難所の指定推進 18
 - ④ 避難所における防災備蓄品等の整備 19
 - ⑤ 認知症高齢者等への対策の推進 20
 - ⑥ 高齢者・障がい者の虐待防止の取り組みの充実 21
 - ⑦ 児童の虐待防止の取り組みの充実 22

基本目標 3 みんなで暮らせるまちづくり

- (1) 高齢者や障がい者、子育て世代の地域生活を支援します
 - ① 高齢者福祉施策の充実 23
 - ② 障がい者福祉施策の充実 24
 - ③ 子育て支援施策の充実 25
 - ④ 健康づくりの推進 26
 - ⑤ 公共交通の充実 27
 - ⑥ 公共施設等のバリアフリー化の推進と支援 28
 - ⑦ おもいやり駐車場制度等の普及・啓発 29

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します	
①生活保護制度の適正実施	30
②住宅確保のための支援の実施	31
③低所得者等の就労支援・自立生活の支援	32
④入学準備金・奨学金貸付制度の実施	33
(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します	
①地域包括ケアシステムの構築を基本にしたネットワークづくり (生活支援コーディネーターの配置、在宅医療・介護連携の推進)	34
②民生委員・児童委員活動への支援の充実	35
③福祉関連団体等のネットワーク構築への支援	36

基本目標4 サービスを利用しやすい環境づくり

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します	
①広報誌や電子媒体による情報提供の充実	37
②地域福祉に関する情報内容の充実・発信	38
④市民参加及び市民活動団体の情報提供の充実	39
(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます	
①専門相談窓口体制の充実	40
②専門相談員等による訪問相談	41
③地域の身近な相談窓口と専門相談窓口との連携	42
④生活困窮に対する相談	43
(3) 権利擁護体制を充実します	
①権利擁護事業の利用支援・周知	44
②福祉オンブズパーソンの周知	45
③成年後見制度の利用促進	46

別表 進捗状況を把握するための計画指標

(1) 福祉教育(学習)を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	①児童・生徒への福祉教育の充実
内 容	社会福祉協議会や福祉施設と連携し、総合的な学習の時間などを活用して小中学校での福祉教育やボランティア活動など体験学習を推進し、豊かな人間性を育む教育の充実を図ります。
主な担当課	指導課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 中学生社会体験チャレンジ事業として、職場体験学習を実施します。働く人々とのふれあいを通して、勤労の尊さを重んじ、生きがいのある人生を実現しようとする力を育みます。
	【実績値】 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、実施しませんでした。
	【成果】 実施しなかったため、令和2年度の成果はありません。 昨年度までの実践の成果としては、学校では体験できないことを体験することを通して、自分の生き方や福祉の視点での必要性、重要性を実感することにつながっていることが、あげられています。
令和3年度 事業予定	本年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、実施については、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、各校で5月末日までに判断します。
問題点・課題 ・今後の対応	受入事務所の確保が難しいことがあります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 昨年度は、事業を実施できませんでした。

(1) 福祉教育(学習)を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>②人権教育・啓発の推進</p>
<p>内 容</p>	<p>学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>人権推進課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各地区人権啓発事業 ●埼葛人権を考えるつどい事業 ●久喜市議会議場からコロナ終息を願うメッセージ配信 ●拉致被害者写真展 ●久喜地区人権作文発表 ●菖蒲地区人権作文・少年の主張作文発表 ●栗橋地区人権作文発表 ●鷺宮地区人権作文発表 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>10月8日 久喜市議会議場からコロナ終息を願うメッセージ配信【動画配信】</p> <p>10月12日 出演団体発表(栗橋地区)【動画配信】</p> <p>10月15日 第29回埼葛人権を考えるつどい(会場地:三郷市)2,000名参加</p> <p>10月18日・29日 出演団体発表(久喜地区)【動画配信】</p> <p>10月22日 菖蒲地区「祈りの燈火」</p> <p>10月23日 栗橋地区人権作文発表【動画配信】</p> <p>10月26日 久喜地区「祈りの燈火」</p> <p>10月31日 久喜地区人権作文発表【動画配信】</p> <p>11月10日 栗橋地区「祈りの燈火」</p> <p>11月13日 鷺宮地区「祈りの燈火」</p> <p>11月21日 菖蒲地区人権作文・少年の主張作文発表【動画配信】</p> <p>12月12日 鷺宮地区人権作文発表【動画配信】</p> <p>12月4日～10日 人権週間における啓発活動</p> <p>12月11日～17日 拉致被害者写真展 久喜市役所1階ミニギャラリーにて開催</p> <p>2月5日 久喜市社会人権教育指導者養成講座 117名</p> <p>9月～11月 出演団体発表(菖蒲地区)【動画配信】</p> <p>10月 出演団体発表(久喜地区)【動画配信】</p> <p>10月～12月 出演団体発表(栗橋地区)【動画配信】</p> <p>11月～12月 出演団体発表(鷺宮地区)【動画配信】</p> <p>12月～1月 平和の絵画展 本庁舎、各総合支所庁舎1階ロビーにて開催</p> <p>通年 各地区人権啓発活動 啓発品配布数(久喜地区:2,000個、菖蒲地区:1,500個、栗橋地区:1,100個、鷺宮地区:5,000個)</p> <p>通年 菖蒲地区人権啓発推進事業(行燈の掲出) 行燈数403個</p> <p>通年 埼葛都市人権教育・啓発ビデオライブラリーによるVHS・DVDの活用</p> <p>※【動画配信】の日付は、動画撮影した日を掲載しています。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>【成果】</p> <p>市民の人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する正しい理解と関心を深めることができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●菖蒲地区人権啓発事業「希望の曙光」 令和3年8月4日(水)～令和3年8月10日(火)実施予定 ●久喜地区人権啓発事業「希望の曙光」 令和3年8月26日(木)～令和3年8月29日(日)実施予定 ●栗橋地区人権啓発事業「希望の曙光」 令和3年9月2日(木)～令和3年9月5日(日)実施予定 ●鷺宮地区人権啓発事業「希望の曙光」 令和3年9月22日(水)～令和3年9月26日(日)実施予定 ●第30回「埼葛人権を考えるつどい」 令和3年10月7日(木)実施予定 ●栗橋地区人権作文発表 令和3年10月23日(土)実施予定 ●菖蒲地区人権作文・人権映画会 令和3年11月20日(土)実施予定 ●久喜地区人権作文発表 令和3年11月23日(火)実施予定 ●鷺宮地区人権作文発表 令和3年12月11日(土)実施予定 ●拉致被害者写真展 令和3年12月実施予定 ●久喜市社会人権教育指導者養成講座 令和4年2月3日(木)実施予定 ●人権相談・女性相談事業 毎月実施
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、予定通り事業を実施できず、代替りの事業を実施しました。令和3年度も新型コロナウイルス感染症の収束が見られないことから、コロナ禍で実施可能なことを模索していく必要があります。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、予定通り事業を実施できませんでしたが、コロナ禍に対応した事業を実施することで、人権教育及び人権啓発を推進することができました。今後も人権教育及び人権啓発に努めます。</p>

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	②人権教育・啓発の推進
内 容	学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。
主な担当課	指導課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 人権文集「えがお」を作成し、道徳や学級活動等で活用しました。 研修関係では、教職員人権教育研修、学校同和教育現地研修、校長同和教育研修を実施しました。さらに、人権啓発資料、人権教育実践事例集を作成し、活用を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●人権文集「えがお」の作成 ・オンラインで編集会議実施3回（7月、8月、10月）各学校の人権担当者34名 ●作文や標語の代表作品を選出 ・各学校から持ち寄り各学年8点ずつ ●教職員人権研修会実施（4地区・オンラインも含む） ・参加人数：久喜地区316名、菖蒲地区129名、栗橋地区123名、鷲宮地区189名 ●学校同和教育現地研修実施57名・校長同和教育研修40名 参加
	人権文集「えがお」を市内全児童生徒に配布し活用することで、児童生徒の人権感覚を着実に育成することができました。啓発資料等の活用や人権担当を中心とした研修会を通して、教職員一人ひとりが人権尊重に対する意識が高まり、普段の学校生活の中で児童生徒の指導に生かすことができました。
令和3年度 事業予定	今年度も「はばたき」「えがお」の作成・標語の募集を行います。また、4地区の教職員人権教育研修会へ全員出席について周知徹底します。1月に、校長同和教育研修会を実施し、学校のリーダーである管理職の人権意識の高揚を図っていきます。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 各学校で年度末にまとめている人権教育実践事例集から、各学校で人権育成プログラム等を活用した研修会が実施されている様子がうかがえるためです。また、人権啓発に向けて、掲示物等学校独自で工夫している様子がわかります。人権文集「えがお」の作品募集の取り組みを通して、人権について考える機会となり、掲載される作品からも、意識の高揚が伺える内容が多くなってきているからです。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	②人権教育・啓発の推進
内 容	学校における人権教育の充実を図るため、人権尊重の精神を養うことを目的とする教育活動を推進します。また、地域、家庭、学校及び企業などと連携を図りながら、あらゆる場を通じて、人権教育及び人権啓発を積極的に推進します。
主な担当課	生涯学習課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 社会人権教育指導者養成講座を実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 社会人権教育指導者養成講座 2月5日 テーマ「一人ひとりの人権が尊重される社会を」 117人参加
	【成果】 社会人権教育指導者養成講座では、企業・事業者の人権問題に対する理解と認識が深まり、差別意識の解消が図られました。
令和3年度 事業予定	PTA人権教育研修会及び社会人権教育指導者養成講座を開催する予定です。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 新型コロナウイルス感染症により、開催を中止する場合がございます。また、開催する場合でも十分な感染症予防対策が必要です。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 社会人権教育指導者養成講座は実施したものの、PTA人権教育研修会は新型コロナウイルス感染症により開催できませんでした。

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	③市民大学や高齢者大学等を利用した学習機会の充実														
内 容	市民大学や高齢者大学などの生涯学習活動を通じて、あらゆる世代が地域福祉に関心を持ち、地域福祉の担い手や推進役となるような人材づくりを進めます。														
主な担当課	生涯学習課														
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①市民大学では、学習プログラムにおいて、地域のコミュニティづくりや地域福祉、高齢者福祉についての講義や福祉施設でのボランティア体験の講座を設けましたが、福祉施設のボランティア体験講座については、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。</p> <p>②高齢者大学では、美化活動や地域活動等のボランティア活動で、中央公民館等除草作業及び久喜駅東口花壇ボランティアを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため中止しました。</p>														
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①市民大学</p> <table border="0"> <tr> <td>8月 3日</td> <td>自己実現に結びつくボランティア</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>8月28日</td> <td>生涯学習とボランティア</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>11月21日</td> <td>在宅介護の現状について</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>12月12日</td> <td>歳末助け合い募金活動</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>1月 8日</td> <td>みんなでつくろう福祉のまち</td> <td>5名</td> </tr> </table> <p>②高齢者大学 中止のため、実績はありません。</p>	8月 3日	自己実現に結びつくボランティア	6名	8月28日	生涯学習とボランティア	6名	11月21日	在宅介護の現状について	11名	12月12日	歳末助け合い募金活動	16名	1月 8日	みんなでつくろう福祉のまち
8月 3日	自己実現に結びつくボランティア	6名													
8月28日	生涯学習とボランティア	6名													
11月21日	在宅介護の現状について	11名													
12月12日	歳末助け合い募金活動	16名													
1月 8日	みんなでつくろう福祉のまち	5名													
令和3年度 事業予定	<p>【成果】</p> <p>①市民大学では、介護福祉施設でのボランティア体験や福祉のまちづくりをテーマにした講義を実施しました。</p> <p>②高齢者大学では例年、公民館周辺の美化活動や駅前の清掃活動を行っているほか、各地域で行われるイベント等のボランティア活動を実施していましたが、新型コロナウイルスの影響により、事業を中止しました。</p> <p>両大学ともに、新型コロナウイルス感染症対策を十分講じた上で、学習活動（ボランティア活動）を進めていく予定です。</p>														
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>両大学ともに、年々入学者が減少傾向にあります。</p> <p>今後は、魅力ある講座や活動を検討するなどし、学生数の確保を目指します。</p>														
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>														
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>両大学ともに、年間学習計画に基づいた学習活動等を推進し、地域福祉の意義について理解を深めることに寄与していると考えています。</p>														

(1) 福祉教育（学習）を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	④福祉に関する生涯学習出前講座の充実
内 容	生涯学習・地域福祉について学習する機会をより多くの市民に提供できるよう、講座内容の一層の充実と周知に努めます。
主な担当課	生涯学習課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 生涯学習出前講座を随時開催しました。講座メニューについては65講座を用意しました。そのうち福祉分野は、「みんなでつくる福祉のまち～地域福祉とは～」や「久喜市の高齢者福祉サービス」など、11講座メニューを設定しています。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ● 8月20日 介護保険のしくみ 8名 ● 10月 3日 介護保険のしくみ 7名（久喜市介護保険いきいき21） ● 10月19日 久喜市の障害者福祉サービス 16名（（株）ハウルcon brio久喜事業所） ● 12月 9日 介護保険のしくみ 19名（久喜市第1民児協）
	【成果】 生涯学習出前講座の申請件数19件（令和3年3月末日現在） ※福祉分野における講座の実施件数は5件
令和3年度 事業予定	申請があった団体と担当課で調整し、講座を開催します。出前講座について、市民に周知していただけるよう、市HP等で積極的に発信していきます。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 出前講座の内容が定型化しているため、新たなメニューの追加や講座内容の充実を図り、魅力を高めていく必要があると考えています。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 生涯学習出前講座の申請件数中、福祉分野が占める割合については一定の程度はありますが、目標値には達していないため、さらに事業のPRが必要であると考えています。

(1) 福祉教育(学習)を充実し、一人ひとりの意識を高めます

<p>主な取り組み</p>	<p>⑤男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実</p>
<p>内 容</p>	<p>男女が地域社会の対等な構成員として、自らの意思により、あらゆる分野に参画でき、ともに責任を分かちあうために、意思決定の場や諸活動に積極的に参画するよう、意識啓発を図ります。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>人権推進課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 ①男女共同参画推進月間事業 ②女(ひと)と男(ひと)の共生セミナー委託事業 ③男女共同参画事業者セミナー ④With Youさいたま体験学習ツアー ⑤女性の悩み(カウンセリング)相談 ⑥男女共同参画情報紙「そよかぜ」発行</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①男女共同参画推進月間事業 「第17回男(ひと)と女(ひと)のつどい」・「男女共同参画バスツアー」 新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止※例年、男女共同参画推進月間に実施 →代替事業：来庁者へワークライフバランスの推進 男女共同参画パネル展示「考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方」 (期間：6月24日～7月21日・場所：久喜市役所及び各総合支所1階ロビー) ②女(ひと)と男(ひと)の共生セミナー委託事業 ・10月17日 上映会「ゆうやけこどもクラブ」85名参加 委託先：社会福祉法人たいむ共生会 ・11月12日、14日 ワークショップ「新型コロナウイルスに負けるな！家族のマスクを作ろう」18名参加 委託先：特定非営利活動法人子育てステーションたんぽぽ ・11月15日、12月13日、1月17日 交流会「にじいろひろば」44名参加 委託先：For All (フォー・オール) ③男女共同参画事業者セミナー 新型コロナウイルス感染症拡大のため、市内の事業所を対象とした「事業者セミナー」は中止 ④With Youさいたま1日体験学習ツアー 新型コロナウイルス感染症拡大のため、「WithYouさいたま体験学習ツアー」中止 ⑤女性の悩み(カウンセリング)相談 原則毎月第1・3金曜実施 令和2年度相談件数69件 ⑥男女共同参画情報紙「そよかぜ」3年3月発行 66,000部を全戸配布 編集員(市民ボランティア)と編集会議を11回実施</p> <p>【成果】 新型コロナウイルス感染症拡大のため予定通り実施できなかった事業がありますが、事業の開催にあたっては、女性、男性ともに参加しやすいテーマをもとに各事業を行い、男女共同参画の意識啓発に繋がりました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>①男女共同参画推進月間事業 ・男(ひと)と女(ひと)のつどい 令和3年7月1日(木)～7月15日(木) ※規模を縮小して展示会を開催 ・1日体験学習バスツアー 令和3年秋季 荻野吟子記念館(熊谷市)・渋沢栄一記念館(深谷市) ※新型コロナウイルス感染拡大を懸念し、日程を延期 ②女(ひと)と男(ひと)の共生セミナー委託事業 市内4団体に委託予定 ③2021久喜市いきいき女性議会 令和3年10月25日(月)実施予定 ④男女共同参画事業者セミナー 令和4年2月～3月実施予定 ⑤With Youさいたま1日体験学習ツアー 令和4年2月実施予定 ⑥女性の悩み(カウンセリング)相談 原則毎月第1・3金曜実施 ⑦男女共同参画情報紙「そよかぜ」発行 令和4年3月発行予定</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 新型コロナウイルス感染症拡大により実施できなかった事業がありますが、パネル展示やチラシ配架など、コロナ禍に対応した事業に切り替えたり、ホームページを充実するなど、情報提供の充実を図りました。</p>

(1) 福祉教育(学習)を充実し、一人ひとりの意識を高めます

主な取り組み	⑤男女共同参画の視点をもった意識啓発の充実
内 容	男女が地域社会の対等な構成員として、自らの意思により、あらゆる分野に参画でき、ともに責任を分かちあうために、意思決定の場や諸活動に積極的に参画するよう、意識啓発を図ります。
主な担当課	生涯学習課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 市民大学及び高齢者大学の学習プログラムにおいて、様々な人権についての講座を実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●市民大学 7月17日 男女共同参画による社会づくり 6名 12月11日 人権意識の高揚する社会づくり 5名 ●高齢者大学 1月13日 女性の人権 25名 1月15日 同和教育 40名 1月18日 様々な人権について考えよう 43名
	【成果】 市民大学では、「男女共同参画による社会づくり」「人権意識の高揚する社会づくり」の講座を実施し、男女共同参画や人権意識の高揚が図られました。 高齢者大学では、「女性の人権」「様々な人権について考えよう」などの講座を実施し、男女平等や人権意識の高揚が図られました。
令和3年度 事業予定	新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、学習活動を進めてく予定です。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 両大学ともに、年間学習計画に基づき、人権に係る学習活動を推進し、差別のないあたたかな人間関係を築くための理解を深めることに寄与していると考えています。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

<p>主な取り組み</p>	<p>①ボランティア、NPO、市民活動団体への支援</p>
<p>内 容</p>	<p>ボランティア、NPO及び市民活動団体が行っている公的サービスでは対応の難しい地域の生活課題や市民ニーズに柔軟に対応した活動に対し、市民活動推進基金及び福祉基金の活用による支援を行います。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>市民生活課・社会福祉課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 市民活動推進基金及び福祉基金を活用した市民活動推進補助事業を公募し、審査を経て、補助対象事業となった団体に対し、補助金を交付しました。 地域における健康福祉活動を図るために積み立てている福祉基金からは、市民活動推進事業の推進のため、市民生活課に対し、福祉基金の充当を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●補助金交付団体数 8団体 計581,000円 ●福祉基金当初充当額 1,000,000円（初期的補助 5万円/1団体、発展的補助 10万円/1団体） ●福祉基金確定充当額 438,000円（初期的補助 1団体、発展的補助 5団体）</p>
	<p>【成果】 市民活動推進補助事業により、市民活動団体の特性を活かした事業を実施するとともに、団体の育成が図られました。 また、補助金を交付することで、市民活動団体に対する財政支援を行いました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>市民生活課へ、福祉基金当初充当額として1,000,000円を充当する予定です。市民活動推進基金及び福祉基金を活用した市民活動推進補助事業を公募し、審査委員による審査を経て、補助対象事業となった団体に対して、補助金を交付予定です。</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 補助金の交付により、市民活動団体の自主財源だけでは困難な事業を実施することができており、市民活動団体の活動の活性化に寄与していると考えています。</p>

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	②介護予防ボランティアの育成支援
内 容	地域における介護予防活動の担い手となるボランティアや活動のリーダーとなる人材の育成を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 介護予防事業の普及を図るため、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度は事業を中止しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は事業を中止しました。
	【成果】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は事業を中止しました。
令和3年度 事業予定	介護予防事業の普及を図るため、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催します。 ※新型コロナウイルスの感染状況によって感染拡大防止のため、事業を中止する可能性があります。
問題点・課題 ・今後の対応	「はつらつ運動教室」は新型コロナウイルスの感染状況に対応しながら、事業の実施の有無を決定する必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は事業を中止しました。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	③ボランティア団体等との連携、協働の推進
内 容	高齢者の介護予防や子育て支援をはじめ、本市の各分野の事務事業の推進に、市民がボランティア団体やNPOの一員として協力しています。今後さらに、ボランティア団体やNPOとの連携、協働を推進しながら、新たな事業への取り組みや既存事業の充実を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 介護予防活動を行っているボランティア団体に補助金を交付しました。 いきいきデイサービス事業やはつらつ運動教室においてボランティアの協力を得て事業を実施する予定でしたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ボランティアの参加はありませんでした。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・介護予防活動実施ボランティア団体への補助金交付 3団体 ・いきいきデイサービスボランティア ボランティア：0人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティアの参加を中止。 ・はつらつ運動教室 実施会場：0会場 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を中止。
	【成果】 介護予防事業推進に必要な介護予防ボランティアの活動を支援することができました。
令和3年度 事業予定	いきいきデイサービスやはつらつ運動教室において、感染防止策をとり、安全が確保できたうえでボランティアに参加してもらう予定です。 介護予防活動を行っているボランティア団体に補助金を交付します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 いきいきデイサービスやはつらつ運動教室においては、新型コロナウイルスの感染状況に対応し、ボランティアの参加の可否を見極めて実施する必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 上記「問題点・課題・今後の対応」の欄参照。

(2) ボランティア活動などの地域福祉活動を活発にします

主な取り組み	④地域福祉活動を支える人材の発掘・育成
内 容	様々な事業などを通じて、地域づくりに興味・関心があり、ボランティアとしての活動が期待される人材の発掘に努め、社協や関係団体等と連携を図り、ボランティアの育成に努めます。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、周知に努めました。 また、隔月で発行する「くき社協だより」の全戸配布に協力しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●広報くき掲載回数…4回 点訳 (5/1) ガイドヘルプ (5/1・9/1) 歳末たすけあい (9/1)
	【成果】 各種講習会・イベント等の情報を広く市民に周知し、地域で活動する新たな人材の発掘や育成に貢献しました。
令和3年度 事業予定	久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、周知に努めます。 隔月で発行する「くき社協だより」の全戸配布に協力します。(令和3年度から広報くきと一体化)
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 久喜市社会福祉協議会が主催する各種講習会・イベント等の情報を「広報くき」に掲載し、ボランティアの育成に努めることができました。

(1) ふれあいと交流を大切に作る場づくりを推進します

主な取り組み	①コミュニティ活動の活性化支援
内 容	地域コミュニティを形成するコミュニティ協議会や自治会、老人クラブなど、地域活動を担う団体に対する支援やコミュニティ祭りなど地域固有の活動に対する支援を充実し、市民相互の交流と連帯感を高め、コミュニティ活動の活性化を図ります。
主な担当課	市民生活課・社会福祉課・各総合支所総務管理課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 ①地域のコミュニティ活動及びコミュニティづくりを推進するため、コミュニティ協議会、市民活動団体及びコミュニティ祭りなどに対して財政的支援等を行いました。 ②高齢者の生きがいや社会参加を促進するため、単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、活動に要する費用の一部を補助しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①コミュニティ協議会補助金交付団体数 19団体 3,066,564円 ②コミュニティ祭り事業補助金 1団体 565,138円 ③単位老人クラブ補助金交付団体数 54団体 2,072,000円 (内訳:久喜…21クラブ・菖蒲…8クラブ・栗橋…14クラブ・鷲宮…11クラブ) ④久喜市老人クラブ連合会補助金 1団体 1,021,000円
	【成果】 ①②市民との協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりを通じて、コミュニティづくりの推進を図ることができました。 ③④老人クラブによる自主的なコミュニティ活動を通じて、高齢者同士の交流と連帯感を高めることができました。
令和3年度 事業予定	①②地域のコミュニティ活動及びコミュニティづくりを推進するため、コミュニティ協議会、市民活動団体及びコミュニティ祭りなどに対して財政的支援等を行います。 ③④高齢者の生きがいや社会参加を促進するため、単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、活動に要する費用の一部を補助します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 ③④単位老人クラブの解散等から老人クラブに所属する人数が減少しています。そのため、老人クラブの活動を広報に掲載する等、新規会員の獲得のため積極的な周知が必要です。 また、会長の後任者を事前に育成するよう、指導する必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られました。

(1) ふれあいと交流を大切に作る場づくりを推進します

主な取り組み	②地域の集会施設や交流の場づくりの支援
内 容	地域住民の交流の場となる活動拠点として、コミュニティセンターの維持管理や整備を行うとともに、学校や集会施設など公共施設、地域の集会施設など民間施設を活用した交流の場づくりに対し支援を行います。
主な担当課	市民生活課・高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①コミュニティ活動に必要な施設や備品の整備に対して助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図りました。</p> <p>②「はつらつ運動教室」を市内40会場で開催し、高齢者の健康づくり、介護予防、市民の交流を支援します。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ助成事業補助金交付団体 1団体 計2,500,000円 ・地域活動の拠点整備事業補助金交付団体 13団体 計8,725,000円 <p>②「はつらつ運動教室」新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度は事業を中止</p>
	<p>【成果】</p> <p>①コミュニティ助成事業補助金と地域活動の拠点整備事業補助金の活用により、地域コミュニティ活動及びコミュニティづくりの推進に寄与することができました。</p> <p>②「はつらつ運動教室」新型コロナウイルス感染防止のため、令和2年度は事業を中止しました。</p>
令和3年度 事業予定	<p>①コミュニティ活動に必要な施設や備品の整備に対して、コミュニティ助成事業補助金として3団体6,400,000円の助成を行うことにより、コミュニティ活動の円滑な推進を図ります。</p> <p>更に、地域活動の拠点整備事業補助金制度を引き続き実施するため、当初予算10,000,000円を計上しました。</p> <p>②「はつらつ運動教室」を継続的に開催するとともに、新規教室の開設に努め、高齢者の更なる健康づくりと介護予防を促進します。</p>
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況によって感染拡大防止のため、事業を中止する可能性があります。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られたからです。</p> <p>「はつらつ運動教室」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は事業を中止しました。</p>

(1) ふれあいと交流を大切に作る場づくりを推進します

主な取り組み	④地域福祉活動事例等の情報発信
内 容	ホームページ、出前講座などを通じて、地域福祉活動事例などを積極的に情報発信します。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」令和元年度の市及び社会福祉協議会の取組みをホームページに掲載しました。</p> <p>また、「くき社協だより」の全戸配布に協力しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」 令和元年度の市及び社会福祉協議会の取組みをホームページに掲載</p> <p>②「くき社協だより」の全戸配布（年6回）</p>
	<p>【成果】</p> <p>①「第2次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の取組みを広く市民に周知しました。</p> <p>②「くき社協だより」の全戸配布により、広く地域福祉活動の事例等を周知できました。</p>
令和3年度 事業予定	ホームページ、広報紙、出前講座などを通じて、地域福祉活動事例などを情報発信します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>ホームページや広報紙等をとおして、地域福祉活動を周知できました。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	①自主防災組織の育成支援
内 容	地域防災計画に基づき安心して暮らせる総合的な防災対策を推進するとともに、地域防災力の向上のため自主防災組織の結成及び育成を促進し、地域の防災活動を支援します。
主な担当課	消防防災課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、自主防災組織活動に係る補助金交付を実施しました。</p> <p>②自主防災組織リーダー養成講座の実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①自主防災組織活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規設立 3件 ・補助金申請件数（新規設立含む） 59件 ・補助金交付金額 3,499,300円 <p>②自主防災組織リーダー養成講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により中止
	<p>【成果】</p> <p>①様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、組織の設立、防災資機材購入及び防災訓練の実施に対し、補助金を交付し、自主防災組織の育成・強化を推進しました。</p> <p>②中止のため、成果はありません。</p>
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>自主防災組織の組織率も上昇し、補助金を交付するなどの活動支援を行えました。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	②要援護者見守り支援の充実
内 容	要援護者が常日頃から見守られ、また、災害時には地域で安否確認などの支援が受けられるよう、災害時要援護者台帳の整備を進め、地域の支援団体（区長会、民生委員・児童委員協議会、自主防災組織）に提供します。また、避難個別支援プラン（個別計画）の策定も進めます。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>「要援護者見守り支援登録台帳システム」を活用し、住民基本登録台帳情報等を反映させた情報管理を行った上で、適時の情報提供を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①要援護者見守り支援事業を通じて平常時の見守り活動を実施しました。 また、広報くき7/1号で当該事業を紹介したほか、次の事業を実施しました。</p> <p>②要援護者見守り支援事業に係る合同会議 日時：令和2年12月5日～令和2年12月20日 計6回 場所：栗橋文化会館、鷲宮総合支所、ふれあいセンター、菖蒲文化会館 参加者数：計357人 対象：区長、民生委員・児童委員、自主防災組織の代表者</p>
令和3年度 事業予定	<p>【成果】</p> <p>①②令和3年3月末日現在、3,115人が「要援護者見守り支援登録台帳」に登録され、区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等の支援者が平常時の見守り活動を行っています。 また、要援護者見守り支援協力事業者（51事業者）が日常業務を通じて見守り支援活動に参加しています。</p>
	<p>①地区の支援者である区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等へ配布している「要援護者見守り支援登録台帳」を更新し、情報提供を行います。</p> <p>②また、区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等を対象とした合同会議を開催し、当該事業の周知を図るとともに、見守り体制を強化します。</p>
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>対象者の死亡や施設入所等の理由により、「要援護者見守り支援登録台帳」の登録者数が減少傾向にあります。 引き続き、事業の周知を図り、新規登録者数を増やすことで、要援護者の見守り支援体制づくりを進めます。</p>
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>合同会議などの機会を通じて、当該事業に対する周知を図るとともに支援者の役割や地域の共助の大切さについて理解を深めることができました。しかし登録者数が減少傾向にあるため、支援を必要としている方に本事業の周知を図っていくことが課題です。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	③福祉避難所の指定推進
内 容	災害時の福祉避難所の指定の推進を図るため、市内の公共施設や民間福祉施設の各施設管理者と協議を進めるとともに、施設関係者、関係機関及び関係団体と連携しながら災害時の要援護者の避難生活の支援体制を整備します。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①福祉避難所として新たに市内13介護福祉施設を指定し、指定福祉避難所が31施設となり、災害時の運営に備えました。 水害時や感染症の対応を明記するため、福祉避難所開設・運営マニュアルを改訂しました。</p> <p>②福祉避難所指定施設において、各福祉避難所指定施設職員に参加していただき、改訂後のマニュアルを基に、福祉避難所開設訓練を実施しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①福祉避難所の指定 指定施設：31施設(うち 新規指定施設数：13施設) (久喜地区：13箇所 菖蒲地区：5箇所 栗橋地区：5箇所 鷲宮地区：8箇所)</p> <p>②福祉避難所開設訓練 日時：令和2年11月2日 場所：ふれあいセンター久喜 参加者数：計53人 対象：福祉避難所指定施設職員、市職員 他</p> <p>【成果】</p> <p>①新たに13施設を福祉避難所として指定し、福祉避難所の拡充をすることができました。 また、福祉避難所開設・運営マニュアルを改訂し、水害時や感染症の対応を示すことができました。</p> <p>②さらに、改訂後のマニュアルに基づき、簡易トイレ等の組み立て、感染症の感染防止を考慮したレイアウトづくりなど、実際に福祉避難所を開設する訓練を実施することで、関係者の連携を図りながら、様々な課題を検証しつつ、福祉避難所のより一層の理解を深めることができました。</p>
令和3年度 事業予定	福祉避難所として機能可能な施設があれば、協定を締結していきます。 また、福祉避難所指定施設職員当を対象とした福祉避難所開設訓練を実施する予定です。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 福祉避難所の指定拡充に向け、協議を行い理解していただいた施設と協定を締結し、福祉避難所として指定をする必要があります。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 福祉避難所の指定拡充が出来たことや、福祉避難所開設・運営マニュアルを改訂し、改訂後のマニュアルに基づいた福祉避難所開設訓練ができました。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	④避難所における防災備蓄品等の整備
内 容	避難所生活における食事やトイレ、介助者の配置、生活物資の供給など、高齢者や乳幼児等に配慮した避難所のあり方を検討するとともに、特に配慮を必要とする災害時要援護者が安心して避難生活を送れるよう、福祉避難所用の備品や食料の備蓄を進めます。
主な担当課	消防防災課・社会福祉課・健康医療課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>担当課において、防災備蓄品等の整備を行いました。 日本赤十字社の救援装備・機器配備事業を活用して、備品の整備を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>●防災備蓄品の購入 アルファ米・クラッカー・白がゆ・保存水・粉ミルク・液体ミルク・保存用羊羹 紙おむつ（子供用・大人用）・生理用品・救急箱・携帯トイレ ガソリン缶詰・カセットボンベ・カセットコンロ・テント・車いす・ガス発電機 非接触温度計・使い捨てマスク・手指消毒液・除菌剤・フェイスシールド・ガウン マット・段ボールベッド・使い捨て手袋・段ボール間仕切 パーテーション・感染症予防間仕切・発電池 等</p> <p>【成果】</p> <p>高齢者やアレルギーのある方、また乳幼児等に配慮した非常食、感染症の感染防止に対応するための衛生用品及び生活物資等の整備が図られました。</p>
令和3年度 事業予定	担当課において、防災備蓄品等の整備を行います。 日本赤十字社の救援装備・機器配備事業を活用して、備品の整備を行います。
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>備蓄品備蓄計画を見直し、災害時に真に必要とされるものを整備する必要があります。 福祉避難所の備蓄品について、現在6カ所に保管していますが、偏りがあるため、各備蓄品を均等に分散して備蓄できるよう関係部署との協議を進める必要があります。</p>
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>令和元年東日本台風（台風19号）の際に使用した防災備蓄品の補充や整理を実施したほか、新型コロナウイルス感染症対策に必要な生活物資等について整備ができました。また、福祉避難所の備蓄品についても、毎年度順調に整備できています。しかし、各地区の保存場所について、関係部署と協議を進める必要があります。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

<p>主な取り組み</p>	<p>⑤認知症高齢者等への対策の推進</p>
<p>内 容</p>	<p>認知症や初老期認知症、高次脳機能障害に対する正しい理解を深めるため、広報紙への掲載やリーフレットの配布、認知症サポーター養成講座、認知症ケアパスの冊子や本市独自の認知症チェックシートの配布により市民への啓発活動を行います。また、保健・医療・福祉の関係機関と地域の連携によるネットワークを構築し、社協と連携して相談・支援体制の充実を図ります。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>障がい者福祉課・高齢者福祉課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 認知症の方やそのご家族の支援を目的とした市の事業等について、広報くきに掲載しました。認知症に関する正しい理解を深め地域で見守るサポーターを養成し、認知症に関する相談の機会を設けました。 高次脳機能障害地域相談会（当事者及び支援者が参加）を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●認知症サポーター養成講座の実施(20回 431人、うちオンラインによる開催3回 47人) ●認知症スクリーニング検査を実施(20回 93人) 認知症の早期発見 ●オレンジカフェを開催(13回 49人) 認知症の方やその家族の不安の軽減を図るため ●物忘れ相談を実施(2件) 認知症に関する相談を受ける ●認知症初期集中支援チームを久喜すずのき病院に設置(令和元年度3件、令和2年度0件) 認知症に対する早期対応として ●脳の若返りプログラムの実施(41回 366人) 認知機能低下を予防するため、頭と体を同時に使い記憶力向上を図る ※新型コロナウイルス感染予防のためプログラム途中から自宅学習に切り替えて実施</p> <p>【成果】 社会福祉協議会と連携して事業を展開し、多くの市民に対して認知症に関する正しい知識の普及及び対応の啓発を推進することができました。また、事業実施において必要な際には、関係機関と連携して適切な支援を行うことができました。広報くきへの掲載及び講座等の実施により、認知症に関する啓発を図ることができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、概ね例年同様の事業を実施していく予定。また平成27年に作成した認知症ケアパスの内容更新を行う予定。 また、当事者及び支援者が参加する高次脳機能障害地域相談会を実施します。</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 関係機関と連携して認知症高齢者等への支援体制を整え、市民への啓発活動及び相談窓口の充実を図っているが、新型コロナウイルスの影響もより、令和2年度は各種事業の参加者が例年に比べて少なかった。新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭においた各種事業の開催や周知方法等について検討していく必要がある。</p>
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 コロナ禍での開催方法の検討や、定期的な周知により理解を深める必要があるからです。その他、上記「問題点・課題・今後の対応」欄参照。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	⑥高齢者・障がい者の虐待防止の取り組みの充実
内 容	高齢者・障がい者の虐待防止に向け、広報紙への掲載など市民への啓発活動を進めます。また、地域包括支援センター、障害者虐待防止センターによる相談活動のほか、地域の関係機関及び関係団体と連携して見守るなど、介護者支援の活動の充実を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>障がい者虐待に関する相談に対し、実施要綱に基づき対応しました。</p> <p>障がい者福祉課職員及び委託相談事業所の職員を対象として、障がい者の虐待防止研修を実施しました。</p> <p>警察や居宅介護支援事業所のケアマネジャーなどから連絡を受けた虐待事案に対し、関係機関と連携を図り迅速に対応しました。</p> <p>高齢者の権利擁護として、虐待防止について広報くきに啓発記事を掲載しました。</p> <p>地域包括支援センター職員と、弁護士や社会福祉士の専門職による高齢者虐待防止のための事例検討会を実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●職員及び相談支援所研修の実施（新任職員6名） ●障がい者虐待に関する相談（20件受理）→ 調査・支援・保護等による対応 ●高齢者虐待防止事例検討会（1回 2事例 10名参加） ●広報紙への掲載（1回 9月号）
	<p>【成果】</p> <p>障がい者虐待に関する相談に対し、必要な支援を行うことができました。</p> <p>障がい者虐待に関する相談や通報への対応について、関係機関との共有を図ることができました。</p> <p>高齢者虐待の防止について、広報を通じて啓発を図ることができました。</p> <p>高齢者虐待の相談に対し、高齢者福祉担当と地域包括支援センター職員が連携して対応を行うことにより、相談事例の迅速な解決を図ることができました。</p> <p>事例検討会の実施により、地域包括支援センター職員の知識と技術の向上を図ることができました。</p>
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>上記の事業に対し、必要な支援を行うことができました。</p> <p>引き続き、啓発活動や事例検討会、研修等を通して高齢者及び障がい者の虐待、権利侵害の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行うための支援体制の充実に努めます。</p>

(2) 災害時の備えや孤立を防止するための地域の見守り体制を強化します

主な取り組み	⑦児童の虐待防止の取り組みの充実
内 容	児童虐待の防止と早期発見を図るため、広報紙への掲載やリーフレットの配布など市民への啓発活動を進めます。また、要保護児童の適切な支援を図るため、関係機関及び関係団体による要保護児童対策地域協議会を中心に、連携を深め、情報の共有等により児童虐待の防止と適切な対応に努めます。
主な担当課	子ども未来課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 要保護児童対策地域協議会は代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース会議を37回開催し、要保護児童等への対応について協議を行いました。 また、児童虐待防止月間（11月）に合わせ、横断幕の掲出や広報等で啓発を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●要保護児童対策地域協議会代表者会議 10/5（15機関） ●実務者会議 5/26、8/18、11/13、1/29（各30名程度） ●個別ケース会議（37回） ●児童虐待予防講習会（ほめる子育てトレーニング講座）年6回（延45名）
	【成果】 要保護児童対策地域協議会の開催により、関係機関が連携を深め、情報を共有しながら要保護児童等への対応を行うことができました。
令和3年度 事業予定	児童虐待を防止し、児童が安心して過ごせるように継続して事業を実施します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 児童虐待防止について、広く市民や関係機関への周知や協力が得られました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	①高齢者福祉施策の充実
内 容	高齢者が住み慣れた地域や家庭で安心して生活を送ることができるよう高齢者福祉計画・介護保険事業計画を推進するとともに、地域の交流活動や支え合い活動と連携して、社会参加や生きがいづくり、日常生活の見守り支援などの充実を図ります。
主な担当課	高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①高齢者の居宅生活を支援するため、配食サービス・緊急時通報システムなどを実施しました。</p> <p>②介護予防やいきがづくりを目的として、いきいきデイサービスを実施しました。 ※例年実施しているはつらつ運動教室・料理教室・体操教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①高齢者在宅生活支援 ・配食サービス 実施回数：308回 ・緊急時通報システム 年度末設置台数：920台</p> <p>②介護予防・いきがづくり ・いきいきデイサービス 参加者数：288人 ・はつらつ運動教室リーダー養成 開催回数：0回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ・料理教室（高齢者のためのいきいきクッキング）開催回数：0回 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ・体操教室（柔道整復師による元気アップ教室）開催回数：0コース ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</p> <p>【成果】</p> <p>高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、高齢者が安心して居宅生活を送ることができるように各種高齢者福祉サービスを提供することができました。また、介護予防事業を通して、高齢者のいきがづくりに寄与することができました。</p>
令和3年度 事業予定	令和2年度に中止していた事業については新型コロナウイルスの感染状況に注意しながら、実施を検討します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 新型コロナウイルスの感染状況に対応して事業を検討する必要があります。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく各種高齢者福祉サービスの提供及び介護予防事業を通じた高齢者の生活支援といきがづくりの推進が図られました。</p>

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	②障がい者福祉施策の充実
内 容	障がいのある方が地域や家庭で安心して生活を送ることができるよう障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画を推進するとともに、ボランティア活動やNPO活動と連携して、地域ぐるみで重層的なサービス提供体制の構築を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 障がい者（児）に関する計画に基づき、障がい者（児）の地域支援、社会参加を促進するための施策を実施しました。 ボランティア団体と連携し、視覚障がい者への情報提供など、障がい福祉に係るサービスを提供しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●居宅介護サービスを受けている障がい者の数：300人
	【成果】 必要とされるサービスを提供することができました。 また、ボランティア団体と連携し、市発行の計画書や広報紙等の音訳版を作成し、視覚障がい者に対する情報提供の推進を図りました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 久喜市障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画に基づき、障がい福祉施策の推進や、障害福祉サービスの充実が図られました。

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

<p>主な取り組み</p>	<p>③子育て支援施策の充実</p>
<p>内 容</p>	<p>子育てをみんなで支え、全ての子どもが健やかに成長できるまちづくりを目指して、子ども・子育て支援事業計画を推進し、各種相談機能の充実や子育て支援のネットワークづくりの推進、保育所及び地域子育て支援センターの整備・充実、各種子育て支援事業の充実を図ります。また、地域と連携して子どもを産み育てやすい環境づくりに取り組みます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>中央保健センター・子ども未来課・保育課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <p>①保健師・助産師や栄養士等による健康相談の実施 妊産婦や乳幼児の保護者を対象</p> <p>②各保健センター内に子育て世代包括支援センターを設置 妊娠期から子育て期にわたる相談体制の充実</p> <p>③久喜市児童福祉審議会の開催 第2期久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況及び子ども・子育て支援に関する事項について審議</p> <p>④公立保育園で育児相談事業を実施</p> <p>⑤保育所の公募 認可及び施設整備に対する補助金の交付を実施</p> <p>⑥小規模保育事業所の公募 認可及び施設整備に対する補助金の交付等を実施</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①②乳幼児健康相談 40回 延べ830人 ③ 久喜市児童福祉審議会 8月20日、3月23日 合計2回開催 ④ 公立保育園育児相談 13件 ⑤⑥保育所等の定員拡大数 272人</p> <p>【成果】</p> <p>①②妊産婦や乳幼児の保護者の相談により、必要な知識の普及や育児不安の軽減に役立てることができました。</p> <p>③久喜市児童福祉審議会（2回開催）</p> <p>1) 久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況について 2) 子ども・子育て支援法に基づく利用定員の設定について 3) 保育所及び家庭的保育事業等の設置認可について 4) 久喜市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の確認について 主に、以上4議題について審議を行いました。</p> <p>④ 公立保育園での育児相談により、子どもが健やかに成長できるまちづくりに寄与しました。</p> <p>⑤⑥保育所2園、小規模保育事業所4園を認可するとともに、保育所1園の定員変更により、利用定員の拡大を図りました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>同上</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>①② 妊産婦や保護者等に対し、適切な助言や指導を行うことができました。</p> <p>③ 児童福祉審議会について、適切な時期に適切な回数の審議会を開催し、子ども・子育て支援事業計画を推進できました。</p> <p>④⑤⑥久喜市子ども・子育て支援事業計画に基づく、保育所・小規模事業所等の整備推進により、定員拡大が図られました。</p>

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

<p>主な取り組み</p>	<p>④健康づくりの推進</p>
<p>内 容</p>	<p>生涯を通して、全ての市民が健康に暮らすことができるよう健康増進計画を推進するとともに、健康づくりの意識啓発、健康教育や健康相談事業等の充実に努めます。また、介護保険の介護予防事業をはじめ市民の健康づくりを様々な面から支援するボランティア団体等と協働し、健康づくり推進体制の整備を進めます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>高齢者福祉課・健康医療課・中央保健センター</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 ①高齢者に対する健康相談を実施（市内21カ所のうち3会場が実施） ②「第2次久喜市健康増進・食育推進計画」に基づく健康増進・食育推進会議を実施 ・市民の健康づくりや食育の推進や取り組みについて ③久喜市食育セミナーを実施 ・6月の「食育月間」に有識者による講演、展示や販売などの催事について、市民団体や企業等の協力を得て開催 ④久喜市健康づくり・食育推進大会を開催 ・市民一人ひとりの健康づくりや食育の意識を高めることなどを目的に、健康づくり・食育に関するポスターやパネルの展示、健康づくり・食育推進に関する取組みの発表など ⑤がん検診等の実施 ⑥健康教育「運動や栄養に関する教室」の開催 ⑦保健師や栄養士等による健康相談・食生活相談の実施</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①高齢者に対する健康相談 実施回数：8回、参加延べ人数 69人 ②健康増進・食育推進会議 ・10月21日・3月23日の年2回開催 ③久喜市食育セミナー ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ④久喜市健康づくり・食育推進大会 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、久喜市健康づくり・食育推進大会実行委員会役員会で中止を決定 ⑤がん検診受診者数 ・胃がん3,096人・肺がん4,657人・子宮頸がん2,371人・乳がん2,271人・大腸がん・13,546人・前立腺がん6,556人・肝炎ウイルス検診305人 ⑥健康教育 ・73回 延べ人数 1,164人 ⑦保健師や栄養士による健康相談・食生活相談 ・63回 延べ人数 68人</p> <p>【成果】 ① 高齢者に対して血圧測定や相談を実施し、高齢者自身の介護予防に資することができました。 ②③④健康増進・食育推進会議において、「第2次久喜市健康増進・食育推進計画」に掲げた各事業や今後の事業予定について報告しました。また、あわせて今後の事業のあり方などについて議論し、本市の健康づくりや食育の推進について理解を深めました。 ⑤⑥⑦参加された方の健康づくりの意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促すことができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>①高齢者に対する健康相談を実施 ②健康増進・食育推進会議については、年2回開催し、「第3次久喜市健康増進・食育推進計画・第2次自殺対策計画」の基礎資料となるアンケート調査の実施に向けた議論をします。 ③久喜市食育セミナーについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の開催が困難なため、代替事業として食生活改善推進員協議会の協力を得て、食育普及・啓発動画を作成します。 ④久喜市健康づくり・食育推進大会については、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の開催が困難なため、規模を縮小し、健康づくり・食育に関するポスターや標語を募集し、広報紙やホームページに掲載する方法で大会を実施します。 ⑤がん検診等の実施 ⑥健康教育「運動や栄養に関する教室」の開催 ⑦保健師や栄養士等による健康相談・食生活相談の実施</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、実施が可能となるような事業内容、実施方法を検討していく必要があります。</p>
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 高齢者の身近な場所で健康相談を実施し、介護予防に関する知識の普及・啓発が図ることができました。 健康増進・食育推進会議の開催により、健康づくりや食育の推進体制の整備について検討する機会となり、本市の健康づくり・食育の推進に関する取り組みについて理解を深めることができました。 久喜市食育セミナー、久喜市健康づくり・食育推進大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。 がん検診の実施、健康に関する知識の普及や情報提供を行うことができました。</p>

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	⑤公共交通の充実						
内 容	<p>現行の市内循環バスは、利用状況や利用者ニーズを踏まえ、適宜、運行体制を見直すとともに、市民の地域生活における利便性の向上を図ります。また、高齢者や障がい者などの交通弱者の移動手段として導入したデマンド交通の維持等を図ります。</p>						
主な担当課	交通企画課						
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①市内循環バス ②デマンド交通（くきまる） ③くきふれあいタクシー（補助タク）</p>						
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <table border="0"> <tr> <td>①市内循環バス</td> <td>乗車数107,831</td> </tr> <tr> <td>②デマンド交通（くきまる）</td> <td>乗車数 15,588</td> </tr> <tr> <td>③くきふれあいタクシー（補助タク）</td> <td>乗車数 12,465</td> </tr> </table> <p>※全て暫定値</p>	①市内循環バス	乗車数107,831	②デマンド交通（くきまる）	乗車数 15,588	③くきふれあいタクシー（補助タク）	乗車数 12,465
	①市内循環バス	乗車数107,831					
②デマンド交通（くきまる）	乗車数 15,588						
③くきふれあいタクシー（補助タク）	乗車数 12,465						
<p>【成果】</p> <p>デマンドタクシー実証実験の結果を検証し、制度の内容を見直したうえで、令和2年4月1日からくきふれあいタクシー（補助タク）として新たな制度を実施することができました。</p>							
令和3年度 事業予定	<p>①市内循環バス ②デマンド交通（くきまる） ③くきふれあいタクシー（補助タク）</p>						
問題点・課題 ・今後の対応	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>市内循環バス及びデマンド交通（くきまる）については、運賃の見直しを計画していますが、新型コロナウイルス感染症が与える社会情勢の変化等を考慮し、慎重に実施時期などを検討する必要があります。</p>						
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>						
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>市内循環バス及びデマンド交通（くきまる）の運賃について、新型コロナウイルス感染症による社会情勢の変化等を考慮し、改定の時期や割引制度等について検討する必要があります。</p>						

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

<p>主な取り組み</p>	<p>⑥公共施設等のバリアフリー化の推進と支援</p>
<p>内 容</p>	<p>多くの市民が利用する道路、公園、駅周辺等公共施設のバリアフリー化を推進します。また、地域集会所や個人商店等民間施設のバリアフリー化を促進するための支援をします。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>障がい者福祉課・都市整備課・公園緑地課・教育総務課・スポーツ振興課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 ①障がい者等の利用が見込まれる地域集会所、個人商店等のバリアフリー化を促進 ・改修費用の1/2（上限額20万円）を補助 ②東鷲宮駅東西連絡地下道西側バリアフリー化を実施 ③公園施設の整備にあたり、施設のバリアフリー化を実施 ④教育施設の改修にあたり、施設のバリアフリー化を実施 ⑤社会体育施設の整備・改修にあたり、施設のバリアフリー化を実施</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①申請が無かったことから実績なし ②東鷲宮駅東西連絡地下道西側バリアフリー化のため ・土木工事、上屋工事、電気工事、機械工事を実施 ③外野公園の整備にあたり、施設のバリアフリー化 ④教育施設のバリアフリー化 ・三箇小学校トイレ改修工事 （多目的トイレ及び身障者用駐車スペースを設置） ・太東中学校大規模改造工事 （スロープ・多目的トイレ及び身障者用駐車スペースを設置） ・清久小学校プール改修工事 （スロープ及び多目的トイレを設置） ⑤社会体育施設のバリアフリー化 ・鷲宮運動広場公衆トイレの改修工事</p> <p>【成果】 ①なし ②東鷲宮駅東西連絡地下道西側バリアフリー化工事に伴う、工事の進捗状況について、市民の皆様へ文書の回覧及びホームページへの掲載を行い、情報の周知を図りました。 ③公園整備に伴い、施設のバリアフリー化が図られました。 ④教育施設の改修に伴い、施設のバリアフリー化が図られました。 ⑤埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく整備基準に適合させることにより、適合証を取得することができました。施設のバリアフリー化を促進することで、あらゆる人が使いやすいトイレを整備することができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>障がい者等の利用が見込まれる地域集会所、個人商店等のバリアフリー化を促進します。完成記念式典（6月上旬～中旬）及び駅西口ロータリー嵩上げ等工事を実施します。公園施設の整備にあたり、施設のバリアフリー化を実施します。菖蒲中学校大規模改造工事及び江面小学校大規模改造工事において、バリアフリー化を実施します。</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 各工事において適切にバリアフリー化が図られました。 また、毎年、区長会や広報くき、市ホームページ等において制度の周知を図ることで、地域集会所等のバリアフリー化の促進につながっていると考えられるからです。</p>

(1) 高齢者や障がい者、子育て世帯の地域生活を支援します

主な取り組み	⑦おもいやり駐車場制度等の普及・啓発
内 容	公共施設や民間施設には、障がい者、要介護者及び妊産婦等のための駐車場が整備されるようになりました。そのため、本市では、おもいやり駐車場利用証を交付するとともに、おもいやり駐車場制度の普及・啓発を図り、車いす利用者用駐車施設の適正利用を推進します。
主な担当課	障がい者福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 障がい者、要介護者、妊産婦等の申請に基づき、利用証を交付しました。 また、公共施設及び協定を締結した民間施設の身体障がい者等用駐車場に専用の看板を設置し利用者が駐車する際に利用証を提示していただくことにより、適正な利用を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 新規利用証交付数 298人
	【成果】 制度の対象である障がい者、要介護認定を受けている方、妊産婦等に利用証を発行しました。 また、利用者がおもいやり駐車場に駐車する際、利用証を掲示していただくことにより、適正な利用を図ることができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 毎年300人近くの方々に新規におもいやり駐車場利用証を交付しており、駐車場の適正な利用についても広報くきや市ホームページにおいて周知に努めました。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	①生活保護制度の適正実施							
内 容	低所得者世帯の経済的負担を軽減し、生活の安定を図るため、生活保護対象世帯の的確な実態把握に努めるとともに、生活保護制度の適正な運用を推進します。また、生活保護受給者世帯の自立に向け、相談・指導体制の充実を図ります。							
主な担当課	生活支援課							
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>生活支援課や各総合支所社会福祉系の窓口における生活相談や家庭訪問の実施により、要保護世帯等の実態を把握し、その困窮の程度に応じて必要な生活保護を適用しました。関係機関との連携を図り被保護世帯の自立へ向けた就労、他制度の活用等支援・指導を実施しました。【生活保護から自立した世帯数(令和2年度 目標値) 37世帯】</p>							
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <table border="0"> <tr> <td>●生活保護世帯数 1,336世帯</td> <td>●生活保護人員数 1,765人</td> </tr> <tr> <td>●年間訪問計画数 3,353件</td> <td>●年間訪問実績 906件 (訪問実績率27%)</td> </tr> <tr> <td>●面接相談件数 521件</td> <td>●保護申請件数 241件</td> </tr> <tr> <td>●保護開始件数 178件</td> <td>●保護廃止件数 149件</td> </tr> </table> <p>※数値はいずれも令和3年3月末日現在</p>	●生活保護世帯数 1,336世帯	●生活保護人員数 1,765人	●年間訪問計画数 3,353件	●年間訪問実績 906件 (訪問実績率27%)	●面接相談件数 521件	●保護申請件数 241件	●保護開始件数 178件
●生活保護世帯数 1,336世帯	●生活保護人員数 1,765人							
●年間訪問計画数 3,353件	●年間訪問実績 906件 (訪問実績率27%)							
●面接相談件数 521件	●保護申請件数 241件							
●保護開始件数 178件	●保護廃止件数 149件							
	<p>【成果】</p> <p>令和2年度の目標値として、就労収入等の増加による生活保護からの自立世帯数を37世帯としましたが、実績は31世帯となり、目標を6件下回りました。しかしながら、日本国憲法第25条の「生存権の保障」に基づき、生活困窮者に対し、その困窮の程度に応じて、公的扶助の適正な給付により、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、経済的・社会的自立の助長を図ることができました。</p> <p>【内訳】働きによる収入の増加・取得⇒23件、年金増加⇒8件</p>							
令和3年度 事業予定	同上							
問題点・課題 ・今後の対応	稼働年齢層の被保護者の病状等の把握または就労指導が不十分な例がみられたことから、病状調査や嘱託医協議を適時適切に実施して稼働能力を把握し、就労可能と判断した被保護者については、就労支援プログラムを積極的に活用するなど、自立に向けた指導援助の徹底を図ります。							
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施							
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>就労収入等の増加による生活保護からの自立世帯数の目標値を37世帯としましたが、実績は31世帯となり、目標を6件下回りました。就労支援プログラムの積極的な活用及び年金の裁定手続の支援により、自立に向けた指導援助の徹底が必要であると考えています。</p>							

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	②住宅確保のための支援の実施
内 容	生活の安定を図るため、離職者であって就労能力及び就労意欲があり、そのうち住宅を喪失または喪失するおそれのある方に対し、住居確保給付金を支給します。
主な担当課	生活支援課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 生活困窮者自立支援法に基づき、就職活動及び住居費を支援するために、原則3か月を限度(一定の条件により3か月間の延長及び再延長が可能)として、生活保護住宅扶助基準額に相当する家賃の実費分を支給しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●相談件数 411件 ●申請件数 74件(40人)(うち延長申請等34件) ●支給決定件数 68件(38人)(うち延長申請等30件) ※申請件数のうち2件は取下げ、2件は不支給、2件は令和3年度決定
	【成果】 離職または、休業等により収入が減少し、住宅を喪失する恐れがあった38世帯に対して家賃相当額を支給するとともに、就労支援等を実施して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行ったことで、現在の住宅での生活を維持することができ、常用就職に至り、安定した就労収入によって自立に至った世帯もありました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 住居確保給付金を支給することで、生活の拠点となる住宅を確保し、就労機会の増加に向けた支援等を行い、生活保護に至る前の段階で自立に向けた支援を図ることができました。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	③低所得者等の就労支援・自立生活の支援
内 容	保健・医療・福祉等健康福祉サービスの適正な運用と要支援者に対する給付を行い、低所得者等の自立した生活を支援します。
主な担当課	生活支援課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 生活保護事業、生活困窮者自立相談支援事業を通じて、就労や他制度の活用等、低所得世帯に対する自立生活に向けた支援を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①生活保護事業 ・就労支援相談員による支援対象65人のうち27人が就労を開始。うち4世帯が就労収入の増加により保護廃止。 ・世帯の収入増により生活保護から自立した世帯 31世帯 ②生活困窮者自立相談支援事業 ・就労支援プラン対象者10人に対してプランを作成して就労支援を実施。うち1人が就労開始。
	【成果】 ①生活保護事業については、就労支援相談員による就労支援により27人が就労を開始したほか、稼働収入や他制度の活用による世帯の収入増により生活保護から自立した世帯が31世帯ありました。 ②生活困窮者自立相談支援事業については、就労支援プラン対象者10人に対してプランを作成して就労支援を実施し、1人が就労開始するなど自立に向けた支援を行うことができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	稼働年齢層の被保護者の病状等の把握または就労指導が不十分な例がみられたことから、病状調査や嘱託医協議を適時適切に実施して稼働能力を把握し、就労可能と判断した被保護者については、就労支援プログラムを積極的に活用するなど、自立に向けた指導援助の徹底を図ります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 就労支援プログラムの積極的な活用により、自立に向けた指導援助の徹底が必要であると考えています。

(2) 孤立しがちな生活困窮者の自立を支援します

主な取り組み	④入学準備金・奨学金貸付制度の実施
内 容	経済的な理由により就学が困難な方のために、高校や大学、専修学校の入学準備金・奨学金を無利子で貸し付けします。
主な担当課	学務課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 進学意欲を有し、経済的な理由により就学する事が困難な方に、入学準備金・奨学金を無利子で貸し付けることにより、等しく教育を受ける機会を与え、有用な人材育成の促進を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●入学準備金貸付状況 ・貸付者 6人 貸付額 2,300,000円 ●奨学金貸付状況 ・貸付者 14人 貸付額 2,340,000円
	【成果】 入学準備金・奨学金の貸付を実施し、保護者の経済的な負担の軽減や教育を受ける機会の促進を図ることができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 本制度の実施により、保護者の経済的な負担の軽減や教育を受ける機会の促進を図ることができました。

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

<p>主な取り組み</p>	<p>①地域包括ケアシステムの構築を基本にしたネットワークづくり（生活支援コーディネーターの配置、在宅医療・介護連携の推進）</p>
<p>内 容</p>	<p>高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を地域全体で支える取り組みを進めます。また、生活支援コーディネーターを配置し、関係機関や地域と連携して、住民主体の生活支援サービスが立ち上がるように支援するとともに、地域の在宅医療のあり方や連携の体制について、その仕組みづくりに取り組みます。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>高齢者福祉課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 生活支援コーディネーターを配置し、地域における課題の把握、資源調査を実施しました。在宅医療・介護連携推進会議を開催し（書面開催）、在宅医療・介護連携推進事業の当面の取組や課題について、情報提供を行いました。 医療関係者及び介護関係者を対象として、埼玉県地域包括ケア課が主催した研修動画の紹介やコロナ禍における在宅医療・介護連携の問題点についてのアンケート調査を実施しました。 南埼玉郡市医師会に業務委託し「在宅医療サポートセンター」を設置することで、在宅医療・介護の関係者の相談支援や連携促進を実施しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●生活支援コーディネーター 5人配置 ●在宅医療・介護連携推進会議（書面開催1回） ●市内在宅医療・介護関係期間を対象としたアンケート調査実施</p> <p>【成果】 在宅医療・介護連携推進会議（書面開催）により、当面の取組や課題について在宅医療・介護連携推進会議の委員への周知を行うことができました。また市内関係機関へのアンケート調査により、コロナ禍における市内在宅医療・介護連携の課題等について多職種の意見を聴取することができました。 生活支援コーディネーターの配置と在宅医療サポートセンターの設置により、関係者の相談支援や地域の関係者間のネットワークづくりを進めることができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>新型コロナウイルスの状況を踏まえ、在宅医療・介護連携推進会議委員の意見も確認しながら、事業の推進方法については検討していく予定です。また「地域の医療・介護の資源の把握」を目的として、市内関係機関の資源調査を実施し、それらの情報をホームページ上で公開する予定です。 生活支援コーディネーターによる地域における課題の把握、資源調査を継続予定です。</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 在宅医療・介護連携推進会議委員の意見や令和2年度に実施したアンケート調査の結果を確認しながら、コロナ禍における在宅医療・介護連携推進事業の推進方法について検討する必要があります。 また、生活支援コーディネーターの活動について、コロナ禍に対応した地域における課題の把握、資源の調査方法について検討する必要があります。</p>
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 上記「問題点・課題・今後の対応」の欄参照。</p>

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

主な取り組み	②民生委員・児童委員活動への支援の充実
内 容	福祉課題の多様化や支援を必要とする世帯の増加により、地域の身近な相談援助窓口として民生委員・児童委員の役割はますます重要になっています。そのため、地域の課題を共有するなど、より積極的な情報交換や情報提供の充実を図り、活動が円滑に行われるよう支援します。
主な担当課	社会福祉課・中央保健センター
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>民生委員・児童委員活動が円滑に実施されるよう、久喜市民生委員・児童委員協議会に対し、活動に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>また、毎月開催される地区民協の定例会に職員も出席し、情報交換を行いました。</p> <p>必要に応じ、民生委員・児童委員との連絡を取り合い、地域の課題の共有に努めました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>●定例会開催数…月1回（4月～6月、2月～3月は資料配布のみ）</p> <p>※久喜市…13民児協（各民児協の開催日及び人数は異なる）</p> <p>久喜地区…久喜第1地区民児協～久喜第8地区民児協</p> <p>菖蒲地区…菖蒲地区民児協</p> <p>栗橋地区…栗橋東・栗橋西地区民児協</p> <p>鷺宮地区…鷺宮東・鷺宮西地区民児協</p>
	<p>【成果】</p> <p>民生委員・児童委員と綿密な連絡調整を行い、活動を支援することにより、地域福祉の向上に努めました。</p> <p>民生委員・児童委員と地域の課題が共有でき、福祉や保健サービス等に関する情報提供を行うことができました。</p>
令和3年度 事業予定	<p>民生委員・児童委員活動が円滑に実施されるよう、久喜市民生委員・児童委員協議会に対し、活動費等補助金を交付します。</p> <p>また、毎月開催される地区民協の定例会に職員も出席し、情報交換を行います。</p> <p>必要に応じ、民生委員・児童委員との連絡を取り合い、地域の課題の共有に努めます。</p>
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>綿密な連絡調整により、民生委員・児童委員間と適切な情報共有ができました。</p>

(3) 地域包括ケアのネットワークづくりを推進します

主な取り組み	③福祉関連団体等のネットワーク構築への支援
内 容	地域福祉の推進にあたっては、自治会や老人クラブ、婦人会、母子愛育会など地域活動団体と、ボランティア・NPO、保健・医療・福祉関係事業者、関係機関など様々な活動主体が、互いに協力し合うことが重要です。これらの活動主体間の交流や連携の促進を図るため、適切な情報提供を行います。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 久喜市社会福祉協議会が実施する福祉関連団体等のネットワークの構築に向けた活動支援として、運営費補助金を交付しました。 また、地域福祉に関連のある方などが委員を務める久喜市健康福祉推進委員会の会議を開催しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●久喜市健康福祉推進委員会開催数…1回開催（11月）
	【成果】 福祉関連団体等のネットワークの構築に向けて久喜市社会福祉協議会を支援することで、久喜市社会福祉協議会が行う各種事業を推進することができました。 また、久喜市健康福祉推進委員会の会議を通して、綿密な情報交換を実施し、連絡強化を図ることができました。
令和3年度 事業予定	福祉関連団体等のネットワークの構築に向けた活動を支援するため、久喜市社会福祉協議会に対し、運営費補助金を交付します。 久喜市第3次地域福祉計画策定等について審議いただくため、久喜市健康福祉推進委員会を開催します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 関係機関や関係団体と適切な連絡調整により、必要な情報や課題の共有が図られました。

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

<p>主な取り組み</p>	<p>①広報紙や電子媒体による情報提供の充実</p>
<p>内 容</p>	<p>広報くきやホームページ、各種冊子など掲載方法を工夫し、市民にわかりやすく地域福祉に関する情報を提供します。</p>
<p>主な担当課</p>	<p>社会福祉課</p>
<p>令和2年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】 民生委員・児童委員、要援護者見守り支援事業、老人クラブなど、地域福祉に関する活動や各種情報を「広報くき」に掲載し周知しました。また、ホームページにも同様の内容を掲載し、情報提供を図りました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●要援護者見守り支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載1回 (本市の要援護者見守り支援の取り組みを紹介) ・ホームページ掲載3回 (本市の要援護者見守り支援の取り組みを紹介、合同研修会について、協力事業者の紹介) ●民生委員・児童委員 <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載1回 (民生委員・児童委員について) ●老人クラブ <ul style="list-style-type: none"> ・広報掲載1回 (会員募集) ・ホームページ掲載1回 (会員募集) ・ツイッターやフェイスブック掲載1回 (会員募集) <p>【成果】 市民に対して、地域福祉に関する各種情報を提供することができました。</p>
<p>令和3年度 事業予定</p>	<p>広報くきやホームページのほか、ツイッターやフェイスブックの活用を取り入れ、より幅広い世代に周知していきます。</p>
<p>問題点・課題 ・今後の対応</p>	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p>
<p>進捗状況</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施 </p> <p>【上記項目の評価理由】 地域福祉に関する各種情報の周知が図られました。</p>

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

主な取り組み	②地域福祉に関する情報内容の充実・発信
内 容	市民の地域福祉への関心と理解を深めるため、社協と連携して地域福祉に関する情報を収集し発信します。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 久喜市社会福祉協議会が実施する地域福祉に関する事業を「広報くき」に掲載したり、隔月で発行する「くき社協だより」を全戸配布することにより、市民に広く地域福祉の情報発信をしました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●広報くき掲載回数 4回 ・ガイドボランティア (5月1日・9月1日) ・点訳ボランティア (5月1日) ・歳末たすけあい (9月1日) ●くき社協だより ・偶数月1日全戸配布 (全6回)
	【成果】 地域福祉の推進にあたり、市や久喜市社会福祉協議会の職員の連携を深めることができ、同時に、市民に対して各種情報提供を図ることができました。
令和3年度 事業予定	久喜市社会福祉協議会が実施する地域福祉に関する事業を「広報くき」に掲載します。また、隔月で発行する「くき社協だより」を全戸配布します。(令和3年度から広報くきと一体化)
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 社協が主催する事業の情報発信を適切に行うことができました。

(1) わかりやすく行き届くように情報を提供します

主な取り組み	④市民参加及び市民活動団体の情報提供の充実
内 容	市民参加を求めている情報や市民参加の実施結果を公表するための「市民参加コーナー」や市民活動の情報発信場所としての「市民活動情報コーナー」を公共施設等に設置するとともに、市ホームページでも積極的に情報を提供します。
主な担当課	市民生活課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>市民が市民参加に関する情報を手軽に得られるよう、主要な公共施設に設置した市民参加コーナー及び市のホームページ（市民参加のページ）において、市民参加に関する情報を公表しました。</p> <p>また、市民活動に関する情報についても、主要な公共施設に設置した市民活動情報コーナー及び市のホームページ（市民活動のページ）において、市民活動に取り組む団体に関する情報を提供しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民参加コーナー設置数（25箇所） ●市民活動情報コーナー設置数（17箇所） ●市ホームページに掲載している市民活動団体数（178団体）
	<p>【成果】</p> <p>市民参加に関する情報を提供することにより、多くの市民が市政に関わる機会を得ることができました。</p> <p>また、市民活動に関する情報を提供することにより、多くの市民が市民活動に関わる情報を得るとともに、団体相互の情報交流を図ることが出来ました。</p>
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>市民参加コーナーや市民参加のページを通じた情報提供により、附属機関への委員応募や市民からの意見等を得られました。</p> <p>また、市民活動のページについても、順調に掲載団体数が増えており、積極的な情報提供が図られました。</p>

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	①専門相談窓口体制の充実
内 容	複雑・多様化する福祉ニーズや生活問題に対し、専門的に対応できる相談窓口体制（地域包括支援センター、埼葛北障害者生活支援センター、地域子育て支援センター、保健センター、社協、担当課窓口）の連携の充実を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課・中央保健センター・子ども未来課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を実施しました。また、障害者総合支援法に規定する地域生活支援事業のうち、相談支援事業所について指定一般相談支援事業所による相談支援を実施しました。</p> <p>②高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活を続けることができるよう、市内5ヵ所の地域包括支援センターにおいて、高齢者やその家族の様々な相談を受け、必要な支援を行いました。</p> <p>③乳幼児と保護者を対象とした医師、理学療法士、作業療法士による発達相談や、臨床心理士、言語聴覚士による相談事業を実施しました。また、保健師、栄養士等による健康相談・食生活相談、精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施しました。</p> <p>④子育ての不安や悩み、心配事など、子育てに関するさまざまな相談について、各地区において家庭児童相談室で家庭児童相談を実施したほか、各地域子育て支援センターやつどいの広場で子育て相談を実施しました。また、児童センターや鷺宮児童館で児童相談を実施しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①障がい者等相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体及び知的障がい者に関する相談 4428 件 ・精神障がい者に関する相談 4785 件 <p>②高齢者等相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内5ヵ所の地域包括支援センターにおける相談対応件数 延べ28,382件 <p>③乳幼児・保護者等相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児発達相談 26回 延べ105人 ・1歳6か月児健診継続相談 53回 延べ140人 ・ことばの相談 92回 延べ363人 ・健康相談・食生活相談 63回 延べ 68人 ・こころの健康相談 10回 18人 <p>④児童・保護者等相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭児童相談 1,131件 ・子育て相談 255件 ・児童相談 34件 <p>【成果】</p> <p>①障がい者等へ必要な情報提供等の便宜を十分に供与できたことや、権利擁護のために必要な支援ができました。</p> <p>②高齢者やその家族の相談に対し、介護保険制度やサービスの情報提供を行い、関係機関と連携し支援を行いました。</p> <p>③乳幼児とその保護者を対象とした発達相談や、保健師、栄養士等による健康相談・食生活相談、精神保健福祉士によるこころの健康相談を実施することで、必要な知識や情報を提供することにより、不安の軽減に役立てることができました。</p> <p>④身近な相談機関として、保護者の育児不安の軽減を図るとともに、関係機関との連携により、児童の福祉向上に寄与することができました。</p>
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 特にありません。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>①障がい者等へ必要な情報提供等の便宜を十分に供与できたことや、権利擁護のために必要な支援ができました。</p> <p>②高齢者やその家族からの相談に対し、関係機関と連携した支援が行えました。</p> <p>③保護者等に対し、子育てに対する助言や指導を行うことができました。また、市民に対して、健康に関する情報の提供を行うことができました。</p> <p>④保護者等に対し、子育てに対する助言や指導を行うことができました。</p>

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	②専門相談員等による訪問相談
内 容	地域や家庭を訪問して相談に応じる専門相談員（介護保険相談員）を配置し、介護保険サービスの利用者からの相談に応じ、情報提供や福祉ニーズの発見に努め、介護サービスの質の向上を図ります。また、保健師等が、赤ちゃんのいる家庭や心身の健康問題など、訪問による支援が必要な方に対して、情報提供及び相談・指導を実施します。
主な担当課	介護保険課・中央保健センター
令和2年度 実施事業	【事業内容】 ①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、介護保険相談員が、要介護・要支援認定者の自宅の訪問に代え電話連絡や窓口で、本人やご家族から介護サービスに関する相談や苦情等に対応しました。また、本人に適した介護サービスが利用できるよう、アドバイスを行うとともに、適切なサービスが利用できるか確認を行いました。 ②保健師、助産師等が自宅等に訪問し、妊産婦の健康に関する相談や乳幼児の発育発達、育児等 について相談支援を実施しました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ①介護保険相談員訪問等件数 延べ1,729件 ②妊産婦・乳幼児等訪問件数 延べ2,219件
	【成果】 ①介護サービス利用者等への訪問等による相談の実施により、利用者の声に対しサービスの具体的な提案をすすめることができました。これにより個々に適した介護サービスの利用につなげることができ、福祉サービスの向上に資することができました。 ②知識の普及や情報提供ができ、妊産婦や乳幼児等の健康の保持増進を促すことができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 新型コロナウイルス感染症が収拾するまでは、引き続き訪問等に代わる手段により対応していく必要があります。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 ①要介護・要支援認定者の視点に立った支援を行うことで、訪問等件数が令和元年度の1474件に比べ255件増加するなど、福祉サービスの向上につながりました。なお、引き続き感染症対策を講じた上での相談の実施が必要です。 ②妊産婦や保護者等に対し、適切な助言や指導を行うことができました。

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	③地域の身近な相談窓口と専門相談窓口との連携
内 容	地域の身近な相談窓口として活動する民生委員・児童委員をはじめ地域の支援者と専門相談窓口が連携して、要援護者の見守りや支援に努めます。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>民生委員・児童委員、区長、自主防災組織など地域の方々にご協力をいただきながら、「要援護者見守り支援事業」を実施しました。</p> <p>また、地域の支援者と久喜市社会福祉協議会が連携して、地域福祉サービスにつなげるなど、見守りや支援を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>●要援護者見守り支援事業に係る合同研修会</p> <p>日 時：令和2年12月5日、19日、20日 計6回</p> <p>場 所：栗橋文化会館・鷲宮総合支所・ふれあいセンター・菖蒲文化会館</p> <p>参加者数：計357人（対象：区長、民生委員・児童委員、自主防災組織の代表者）</p>
	<p>【成果】</p> <p>民生委員・児童委員をはじめとした地域の支援者の協力のもと、要援護者見守り支援事業の推進が図られました。</p>
令和3年度 事業予定	地区の支援者である区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等を対象とした合同研修会を開催します。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>民生委員・児童委員、区長、自主防災組織の合同研修会の開催により、課題や意見の共有を図ることができました。</p>

(2) 信頼される相談しやすい体制を整えます

主な取り組み	④生活困窮に対する相談
内 容	身近なところで相談が受けられるようにするとともに、生活困窮者が抱える問題が複雑化、困難化する前に、早期に適切な支援につなげていくことができるきめ細かな相談に努めます。
主な担当課	生活支援課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 生活困窮者自立相談支援事業の委託先の久喜市社会福祉協議会にて、生活保護に至る前の段階で生活困窮者を早期発見し、窓口相談や訪問相談を実施しました。また、一人一人の状況に応じ自立に向けたプランを作成し、生活困窮状態からの脱却を図りました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●生活困窮者自立相談支援事業 令和2年度新規相談件数 2,316件 前年度からの繰越相談件数 96件 終結件数 2,317件 プラン作成件数 44件
	【成果】 相談を受けた2,412件（新規相談2,316件、継続相談96件）のうち、2,317件についてプランによる支援、情報提供、他の制度や関係機関へのつなぎ、社会福祉協議会事業での対応などの支援により支援終結につなげることができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	①権利擁護事業の利用支援・周知
内 容	社協が実施する日常生活自立支援事業の利用者に対して費用の一部を助成します。また、成年後見の申立てを行う親族がいない方などに対し、市長が申立てと費用の支払を支援する成年後見制度利用支援事業を実施します。これらの制度やサービスについて、広報くきや出前講座等で周知を図ります。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 成年後見制度について、広報くきに啓発記事を掲載しました。 成年後見制度を利用することが有用と認められる認知症高齢者や障がい者に対して、市長申立てによる成年後見制度の申請と利用支援を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●（障がい）成年後見制等開始市長申立て（3件）、報酬助成（3件） ●（高齢者）成年後見制等開始市長申立て（8件）、報酬助成（5件）
	【成果】 権利擁護事業の利用支援について、広報を通じて啓発を図ることができました。 市長申立てによる成年後見制度の申請と利用支援の実施により、対象者の権利擁護を図るなど、適切な支援を行うことができました。
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 権利擁護事業の啓発実施及び成年後見制度の利用相談の充実が図られました。

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	②福祉オンブズパーソンの周知
内 容	健康福祉サービスに関する利用者からの苦情に対し、公正かつ中立な立場で適切に対処する、福祉オンブズパーソンの役割を周知します。
主な担当課	社会福祉課
令和2年度 実施事業	【事業内容】 「広報くき」や市のホームページを通して、福祉オンブズパーソン制度の周知をはかりました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ●「広報くき」令和2年7月1日号に福祉オンブズパーソンの記事を掲載しました。 ●ホームページに福祉オンブズパーソンについて掲載しています。 ●市民からの問い合わせに対して、制度の説明を行いました。
	【成果】 福祉オンブズパーソン制度について周知することができました。 令和2年度は苦情申し立てはありませんでした。
令和3年度 事業予定	「広報くき」や市のホームページを通して、福祉オンブズパーソンの周知をはかります。
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 「広報くき」や市のホームページを通して、福祉オンブズパーソンの周知を図ることができました。

(3) 権利擁護体制を充実します

主な取り組み	③成年後見制度の利用促進
内 容	地域包括支援センターの相談窓口の充実を図るとともに、相談支援事業所や障害者虐待防止センターなどの関係機関と連携し、成年後見制度の普及啓発に努めます。
主な担当課	障がい者福祉課・高齢者福祉課
令和2年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>市内5カ所の地域包括支援センター、障がい者福祉課、各総合支所社会福祉係、高齢者・介護保険係において、成年後見制度や申立て手順等に関する相談に対応しました。</p> <p>また、埼玉県成年後見制度利用促進協議会久喜地区協議会において、関係団体と利用促進について協議しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>地域包括支援センター成年後見制度相談対応件数（延べ139件）</p>
	<p>【成果】</p> <p>複数の窓口で相談を受けることで、成年後見制度の利用促進を図ることができました。</p> <p>また、協議会を立ち上げることで、近隣自治体や社会福祉協議会、関係団体と情報共有を図り、意見交換を進めることが出来ました。</p>
令和3年度 事業予定	同上
問題点・課題 ・今後の対応	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>